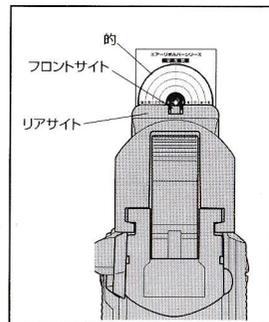


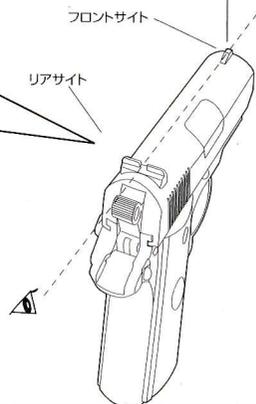
## 8 サイトについて

的とフロントサイトとリアサイトを重ねた「クロス点」で射撃します。



※10m以内で使用してください。

有効射的距離  
10m以内

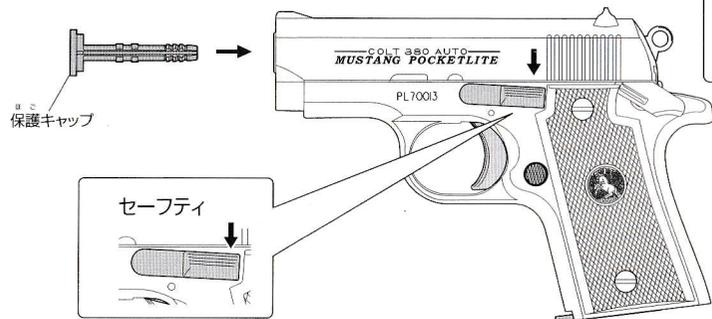
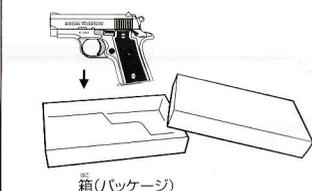


いらなくなった段ボール箱を利用して付属のターゲットを貼り、的を作ります。(ターゲットを何枚も使う場合は、コピーしておくとも良いでしょう。)

照準を合わせても、気候、弾の種類によって変わる場合があります。

9 使用後は、セーフティをかけ、保護キャップをさしこみ箱に入れて、対象年齢未満(10才にならない小さな子)の子供の手の届かない所に保管してください。

箱(パッケージ)に入れて保管する。



## ■アフターサービスについて■

どうしても直らない場合は、アフターサービス係りにご相談ください。送る前に、必ず電話をして、ご確認をお願いします。

**分解、改造などをした製品は修理出来ません。**

修理の場合は、故障箇所を明記の上、製品をお送りください。製品到着次第、修理代をご連絡致します。

**CROWN 株式会社 クロウモデル**  
製品の情報はこちらをご覧ください。  
<http://www.crown-model.co.jp>

電話受付時間

## アフターサービス係り

〒341-0057 埼玉県三郷市彦沢1丁目149番地

TEL.048(952)0235 FAX.048(952)0247

月～金曜日(祝祭休日を除く)10時～12時、13時～17時

●取り扱い説明書、保護キャップをなくした場合は、アフターサービス係りにご相談ください。

ご使用の前にならず最後までお読みください。



## ハイランクエアコッキングガン

HOP UP MECHANISM  
AIR SOFT GUN

# COLT MUSTANG POCKETLITE

マスタング

# 取扱説明書

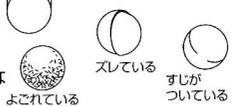
青少年健全育成条例適合製品

対象年齢：10才以上

## 警告

このハンドガンは、対象年齢10才以上用のエアソフトガンです。ご使用前に必ず最後までよく読んで、各注意点を十分理解の上お取り扱いください。ハンドガンの発射した弾は30m以上とびます。誤った使用は、失明や怪我の危険があります。粗悪なBB弾(弾の表面がざらざらしている、すじ、尖った所がある、また何度も使って表面にホコリや砂などがついてはいる)は使用しないでください。粗悪なBB弾は弾づまり、故障の原因になります。

6mm BB弾使用



## ご注意・かならずもってください

- 銃口は絶対にのぞかない。●銃口は絶対に人に向けてない。
- 発射する方向に人や動物がいないことを確認する。
- 使用にはかならずゴーグルなどで目の保護をする。
- 銃の分解、改造、変造はしない。●高温になる所には放置しない。
- 使用しないときは、いつも銃口に保護キャップをつけて、セーフティをかけておく。
- 不用意に引き金を引かない。●使用後は、銃の中に入っている弾を出して、銃口に保護キャップをつけて、セーフティをかけておく。
- 対象年齢未満の子供の手の届かない所に保管する。
- マガジンのセットはじゅうぶん注意して行う。



イタズラのつもりでも、罰せられる事もある。



人や車が通る場所では、決して発射しない。



たとえイタズラのつもりでも、うちはイカナイものをつけてキズつけたり、人や生き物をつけてケガをさせたりすると、ほうりつて、ばっせられることもあります。

エアガンが発射する場所は、安全に気をつけて、人や車の通るような場所やまわりに入っているような場所では、決して発射しないでください。



銃口は、いつも安全な方向に向けておく。



持ち歩くときは、必ず箱(パッケージ)やケースやバックに入れる。



銃口は、人物、またはケンな方向へは向けなくてください。発射するとき以外は、銃口に保護キャップをかならずつけてください。

エアガンを持ちあるくときは、銃口に保護キャップをつけ、セーフティをかけ、かならずケースに入れてください。

マガジンを外しても、弾が発射される時がある。

マガジンを外しても、銃の中にタマがのこっているときがあり、たいへんケンです。マガジンを外した後、銃口に保護キャップをつけてください。

## 1 各部の名称



装弾数：最大12発  
マガジン内にBB弾が装填できます。

BB弾を発射する時以外は、かならず保護キャップを銃口にさしこんでおいてください。安全のためかならずおまわりください。

## 2 セーフティ(安全装置)

発射しない



セーフティのレバーを下げるとセーフティ状態になります。

発射する



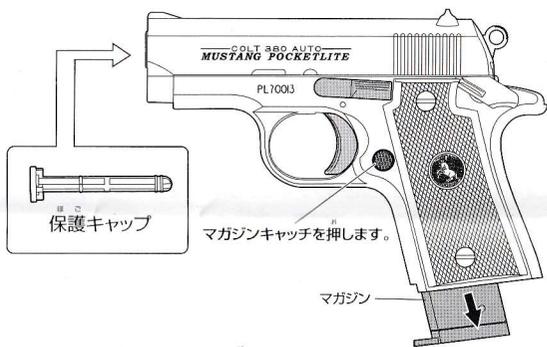
セーフティのレバーを上げるとセーフティ解除になります。

トリガーは発射するとき以外、むやみに引くと、故障の原因になります。

## 3 マガジンキャッチを押してマガジンを抜きとります。

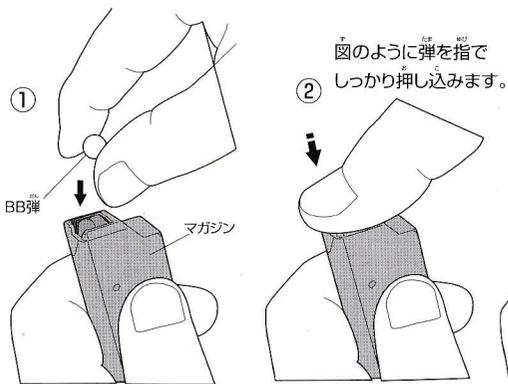
- マガジンをとるときは

  - 1.セーフティをかけておく。
  - 2.保護キャップを銃口にさしこんでおく。
  - 3.トリガーに指をかけない。



## 4 マガジンにBB弾を装填します。

マガジンの装弾口からBB弾を一発ずつ入れて装填します。(最大12発のBB弾が入ります)



**注意**

かいじょレバーを押すといきおいよく弾がとびだしますのでご注意ください。

かいじょレバーを押さないでください。

マガジンに弾を入れすぎると弾詰まりになり故障の原因になります。ご注意ください。

## 5 マガジンを「カチッ」と音がするまでさしこみ装着します。

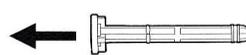
- マガジンをセットするときは

  - 1.セーフティをかけておく。
  - 2.保護キャップを銃口にさしこんでおく。
  - 3.トリガーに指をかけない。

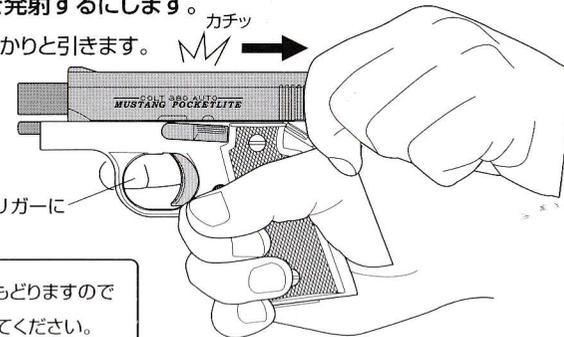


## 6 発射の準備をします。セーフティを発射するにします。

「カチッ」と音がするまでスライドをしっかりと引きます。



保護キャップを銃口からぬきとります。

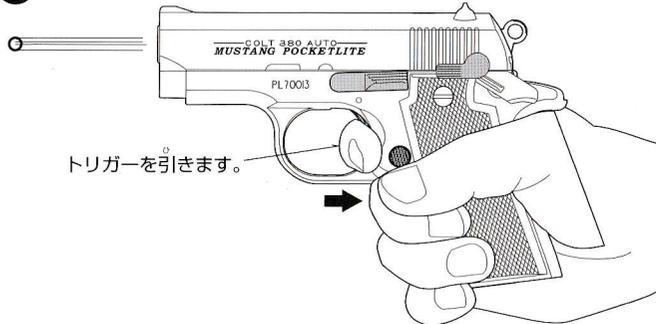


- スライドを引いてはなすと、いきおいよくもどりますので指などを挟まないようにじゅうぶん注意してください。

- スライドを途中で止めたり、はなすと弾づまりの原因になりますので最後までしっかり引いてください。スライドを1回引くごとに弾が1発装弾されますのでトリガーを引き、弾を発射してください。何回もスライドを引きますと、何発も装弾され、弾がたまってしまう。まちがってスライドを引いてしまったときや、弾づまりになったときはマガジンを外し、銃口を下に向けて弾をとりのぞいてください。



## 7 スライドを元に戻し、グリップをしっかりと握り、トリガーを引くと弾が発射されます。



発射しない時は、セーフティをかけて保護キャップを銃口にさしこんでおきます。



全弾撃ち終わったら34567の操作をくり返し行います。